

## 委員交流・意見交換会 9月

### 「男」「女」から「一人ひとり」

講師に早良区男女共同参画をすすめる会・会長 緒方豊子さんを招きました。



性別で役割を分担する事への疑問、学校での男女混合名簿の取り組みや、家庭・学校・職場・地域に於いて暮らしを見つめ直すなかで、男だから女だからではなく「一人ひとり」を尊重して行って下さいとの事でした。また、性同一性障害に係る児童生徒に対するきめ細かな対応の実施についてのお話も大変勉強になりました。

今津校区 岩坂 政勝

## 委員交流・意見交換会 1月

### 校区での活動の取り組みについてのワークショップ

はじめに日本女性会議の報告がありました。その後、6班に分かれてのワークショップを行いました。今津・北崎校区の活動パネルを題材に、活動の内容、その活動が男女共同参画につながっているか、またこの行事を少し工夫すればもっと良くなるのではと、問いかけながら各班で意見交換し、最後に各班で意見をまとめ、発表を行いました。



活動内容が「男女共」とどう関わっているか、また「自治協」の人達に「男女共」の活動を解ってもらいたいなど沢山の意見が出ました。

次年度も活動の目的を明確にし、各校区地域に合った取り組みをしていったら良いのではないかと感じました。

姪浜校区 藤田 佳世子

**編集後記** 戴いた原稿と写真に感謝しつつ、音読しながら楽しく編集しました。男女共同参画を理解してもらうため、各校区・自治会・公民館事業と、「誠実」に連携していきましょう。

お問い合わせ 西区男女共同参画をすすめる会事務局（西区総務部振興課内）  
〒819-8501 福岡市西区内浜 1丁目 4-1  
TEL 092-895-7033 FAX 092-885-0467 メール shinko.NWO@city.fukuoka.lg.jp

## パネル展示

フェスティバル当日、各校区活動のパネルが展示され、効果的な取り組みを行っていると思う校区にイイね!シールを貼ってもらいました。



# なぎさ



## かたり合い、笑顔でつなぐ 地域の輪

(平成27年度 西区男女共同参画をすすめる会 年間テーマ)

あなたと輪を広げたい

編集 西区男女共同参画をすすめる会 発行 西区地域活動推進会

## 西区男女共同参画フェスティバル2015

### 西区男女共同参画フェスティバル2015によせて

11月28日に開催されました「男女共同参画フェスティバル」には、多数の方のご参加をいただき有難うございました。

今回は、西区の委員による朗読劇「桃語り」及び全国亭主関白協会会長の天野周一さんの講演と対談コーナーを企画しました。

『ももたろう』の女の子編で、もし「おじいさんとおばあさん」の役割が入れ替わったとしたら?と想像して下さい。お互い相手の立場になった時、初めて見えて来るものや、気付く事がたくさんあると思います。

また、天野さんの講演という事もあり、男性の参加者も多く、笑いの中にも厳しい質問もあった参加型のフェスティバルとなりました。

ロビーでのパネル展示も各校区の取り組みが一目で分かる様にそれぞれ工夫され、充実した内容となっていました。そして、パネルは西区役所ロビーにて3月15日まで展示され、委員一同やって良かったと感じています。

これからも、地域の皆様のご支援とご協力をお願いします。

西区男女共同参画をすすめる会 会長 山岡 三重子



### 西区男女共同参画推進奨励賞

西区男女共同参画推進奨励賞は、地域で男女共同参画を実践・推進し、地域の男女共同参画社会の形成に貢献している個人や団体に対し、西区が表彰を行っているものです。今年度は2人と1団体が受賞されましたので紹介します。

受賞者一覧  
(敬称略、写真右から)

石田 喜久美 (吉岐校区)  
山岡 三重子 (周船寺校区)  
西陵校区男女共同参画をすすめる会



## 桃語り

昔話でお馴染みの「桃太郎」を男女共同参画をテーマにアレンジし、博多弁で色づけした朗読劇「桃語り」を委員自ら熱演しました。



「おばあさんが山へ芝刈りに、おじいさんが川へ洗濯に」と設定を変更し、男女の役割分担について、今一度視点を変え、考えながら見ていただければ・・・との思いを込めました。参加者の方からは、ストーリーの続きが気になる、という嬉しい声も聞かれました。



### アンケートより一部抜粋

- 役割を決めつけない世の中はあらゆる面で可能性を秘めているようだ。
- 昔とは違って考え方もだいぶ柔軟になってきたように思います。
- 皆様お上手でおもしろかったのですが、もっとハツと気づかせてもらえる、もう一歩進んだ話にしてほしかった。

## 天野周一 講演会

～夫婦円満が男女共同参画の第一歩～というテーマで全国亭主関白協会会長の天野周一氏の講演会を行いました。

### 愛の三原則

「ありがとう」をためらわず  
「ごめんなさい」をおそれず  
「愛しているよ」を照れずに

言葉に出すことにより家庭円満になるというユーモアに富んだ話術での講演で、会場内は笑いながらうなずく方がたくさんおられたようです。心の中で思っても伝わらないので、言葉に出すことの大切さを再認識させられました。

地域活動の中で、男性女性一人ひとりが少しでも言葉に出すことにより、男女共同参画社会へとつながっていくのではないのでしょうか。



### アンケートより一部抜粋

- 男女共同参画は、まず家庭からという意見に賛成です。
- ありがとう、ごめんなさい、本当に大切な言葉です。男女関係なく人としてこういう言葉をきちんと伝えられる人になりたいです。
- お互いさまの心を持っていれば良いのかなとか、言葉が大切なつながりを持つということを気づかせてくれたと思います。

西区男女共同参画をすすめる会は、

**「地域において男女平等意識が浸透し、男女が共に支え合い、安全・安心で住みよい地域社会の実現」**

に向け活動しています。

一人でも多くの方に「男女共同参画フェスティバル」にご参加いただき、家庭や地域における身近な「男女共同参画」について考えていただくきっかけとなりますようお願いしております。

## 校区の取り組み紹介

### 西陵校区

西陵校区は下山門団地が平坦部、生の松原の戸建て団地が丘陵部に広がっています。小学校は丘陵部にあり、福岡市街、博多湾が眼下に広がる風光明媚な土地柄です。しかし、現在住民の高齢化が進み買い物や通院にも支障をきたすことが考えられます。校区内を縫うように走るバス路線があるのですが、乗車率が悪く廃線の危機がありました。そこで、私たちは路線バスの必要性を訴え、活動に取り入れることにしました。「507番に乗って天神へ行こう」と題してキャンペーンを行い、市の男女共同参画講座を聞きに行くことにしました。近隣の校区の取り組みもあって、何とか存続が決まったようです。これからも地域の暮らしやすさに貢献できるような活動を考えていこうと思っています。



西陵校区 井 規子

## 日本女性会議2015 倉敷

ひとり  
思いやり 男女が集う 白壁のまち

～ライフステージとそれぞれの男女共同参画～

2015年10月9日～10日

岡山県倉敷市で開催された日本女性会議に参加しました。市長が女性ということもあって、市全体が歓迎ムードで積極的な姿勢がうかがわれました。特に興味深かったのが『分科会3・地域で育む子育て環境』の中の話です。

「子育て」と言いますが既に男女の枠を超えたお話で、具体的に実践されている内容は、私が思っていることとも重なり刺激と衝撃を受けました。

困窮家庭が増えていると聞いていますが、かなり深刻な状況でもあります。人口が減り続けている現実の中で小さな社会が家庭という基本はあったにせよ、実際に機能できていない家庭に対し家庭の枠を超え、地域で国で育む時代に移って行かざるを得ないでしょう。

家庭の考え方も多様化してきているために、価値観を固定させないように柔軟性を持ちたいものです。

有意義な時を過ごさせていただきました。感謝しています。

福重校区 松尾 裕美

